

六段候補者推薦の目安（メモ）

1 実力昇段

（１）「優」 評定

修行年限 7 年以上（7 年・8 年は内容により県柔連において決定する）

得 点 ①選抜された大会で 10 点以上

②高段者大会で 16 点以上

③選抜された大会と高段者大会の合計点数が 16 点以上

（２）「良」 評定

修行年限 9 年以上（9 年・10 年・11 年は内容により県柔連において決定する）

得 点 6 点以上

（３）「可」 評定

修行年限 12 年以上

得 点 3 点以上

得 点は ①選抜された大会

②自由参加の大会

※1 自由参加の大会は原則として高段者大会（全国・関東・埼玉県）とし
年間 1 試合のみ、合計 3 試合までとする。

※2 埼玉県高段者大会得点の変更

ア 平成 17 年 3 月 31 日（2005 年）以前

「勝ち」1.0 「引分け」0.5

イ 平成 17 年 4 月 1 日（2005 年）以降平成 27 年 3 月 31 日）以前

「勝ち」0.5 「引分け」0.25

ウ 平成 27 年 4 月 1 日（2015 年）以降

「勝ち」1.0 「引分け」0.5

※3 全国・関東高段者大会の得点の変更はない。

※4 平成 27 年以降の全国高段者大会の参加者には参加点 0.25 が与えられる。
令和元年以降の関東高段者大会の参加者には参加点 0.25 が与えられる。

（４） 関東柔道連合会の昇段に関する内規により 50 歳未満の候補者は関東高段者大会及び
全国高段者大会に合わせて 2 回以上出場している事

2 功績昇段

（１） 功績による昇段は原則 1 回限り（昇段に意欲のある場合は実力昇段が望ましい）

（２） 五段昇段後 15 年以上（最短であり、各地区及び県柔連行事に対しての貢献度を考慮する）

（３） 功績よらなければ昇段ができない事由及び功績を具体的に記載する事

3 評定される形

講道館護身術【40 歳未満の昇段候補者は必須】

4 その他

2025 年度全日本柔道連盟登録完了者

以上